

平成26年度(2014年度)



発行者 佐治俊彦
編集者 村井喜治

京都市山科区西野大手先町2-1
TEL593-1294
FAX594-0294

E-mail : fukusi08@mediawars.ne.jp
http://www.mediawars.ne.jp/~fukusi08/



山科区社会福祉協議会

事業計画
特集号



ふくしのまちづくり

●イラストの葡萄の房は、あつまって、ふれあって、豊かな実りをつける社協活動、の意味を込めています

1. 学区域を中心にした地域福祉活動の推進

- 各学区社協の重点目標に基づく地域福祉活動推進のための支援を行います。なかでも、学区における「地域福祉推進モデル事業」の普及と実施学区に対する系統的な支援に取り組みます。
- 地域の絆づくり事業に基づく見守り、居場所づくり、相談事業の充実と活動拠点の拡充を支援します。

2. 山科の地域におけるボランティア活動の活性化

- 区域で活動するボランティアグループ・特定非営利活動法人(NPO)・市民活動団体の情報収集・流通の促進とボランティア活動の支援・活性化を図ります。
- 大規模自然災害の発生を想定した「区災害ボランティアセンター設置・運営訓練」の実施と、学区との連携体制の構築を図ります。

3. 相談活動を通じたセーフティネットの取り組み強化

- 支援の必要な当事者の生活安定のための生活福祉資金貸付事業や日常生活自立支援事業を軸とする生活支援によるセーフティネットの充実を図ります。
- 当事者や団体が抱える個別課題について、当事者性を引き出していけるよう当事者や団体と協議し、これまでの事業を通じて構築したネットワークを活かしながら困りごとの把握や資源の活用について情報収集・発信・支援をすすめます。

4. ネットワーキングを通じた生活支援活動の充実

- 生活のしづらさを抱えた世帯や個人に対し、社協ネットワークを活かしたアウトリーチを展開し、必要な関係機関と連携した相談・支援の充実を図ります。
- そのために、支援を行うための関係機関との調整、学区社協や民生委員をはじめとする地域団体との連携を一層強化します。
- 地域における深刻な生活問題の解決や孤立防止に向け、子育て、障がい、高齢、介護など多様な福祉課題に対応する学区域での活動の仕組みと拠点づくりをすすめます。
- 山科区地域福祉推進委員会が協働によりすすめるフリースペース活動の取り組みにより、個人が抱える悩みや、生活に密着した困りごとに対して相談対応できる体制を構築します。

生活問題の解決・社会的孤立の防止のために
学区を基盤にした連携・協働を!!

山科区社協は、法人化20周年という大きな節目を迎えます。「第3期山科区地域福祉活動計画」(以下「活動計画」という)に基づき、区内の全学区社協において設定した地域福祉推進のための重点目標は2年目を迎え、取り組みの具体化が

山科区社協は、法人化20周年という大きな節目を迎えます。「第3期山科区地域福祉活動計画」(以下「活動計画」という)に基づき、区内の全学区社協において設定した地域福祉推進のための重点目標は2年目を迎え、取り組みの具体化が

山科区社協は、法人化20周年という大きな節目を迎えます。「第3期山科区地域福祉活動計画」(以下「活動計画」という)に基づき、区内の全学区社協において設定した地域福祉推進のための重点目標は2年目を迎え、取り組みの具体化が

山科区社協は、法人化20周年という大きな節目を迎えます。「第3期山科区地域福祉活動計画」(以下「活動計画」という)に基づき、区内の全学区社協において設定した地域福祉推進のための重点目標は2年目を迎え、取り組みの具体化が

山科区社協は、法人化20周年という大きな節目を迎えます。「第3期山科区地域福祉活動計画」(以下「活動計画」という)に基づき、区内の全学区社協において設定した地域福祉推進のための重点目標は2年目を迎え、取り組みの具体化が

山科区社協は、法人化20周年という大きな節目を迎えます。「第3期山科区地域福祉活動計画」(以下「活動計画」という)に基づき、区内の全学区社協において設定した地域福祉推進のための重点目標は2年目を迎え、取り組みの具体化が

平成25年度 賛助会員のご加入 ありがとうございます！

昨年度の賛助会費により、平成26年度はこのような福祉活動に取り組みます。

～平成25年度実績 14,206,220円～

区社協会務運営関係

諸会議の開催、賛助会員の募集等



企画広報関係事業

1) 山科区地域福祉活動計画の推進

第3期山科区地域福祉活動計画の推進・進行管理

第3期地域福祉活動計画推進について地域の役員や関係機関との協働により取り組みます。進捗状況については第3期地域福祉活動計画推進会議を開催し、委員とともに評価を行います。区民に対し計画のPR活動もすすめ、住民主体による福祉のまちづくりを目指します。

2) 啓発事業の開催 等

法人設立20周年記念 山科社会福祉大会の開催

法人設立20周年を記念して、記念式典並びに記念講演会等を実施します。

3) 関係団体・施設助成

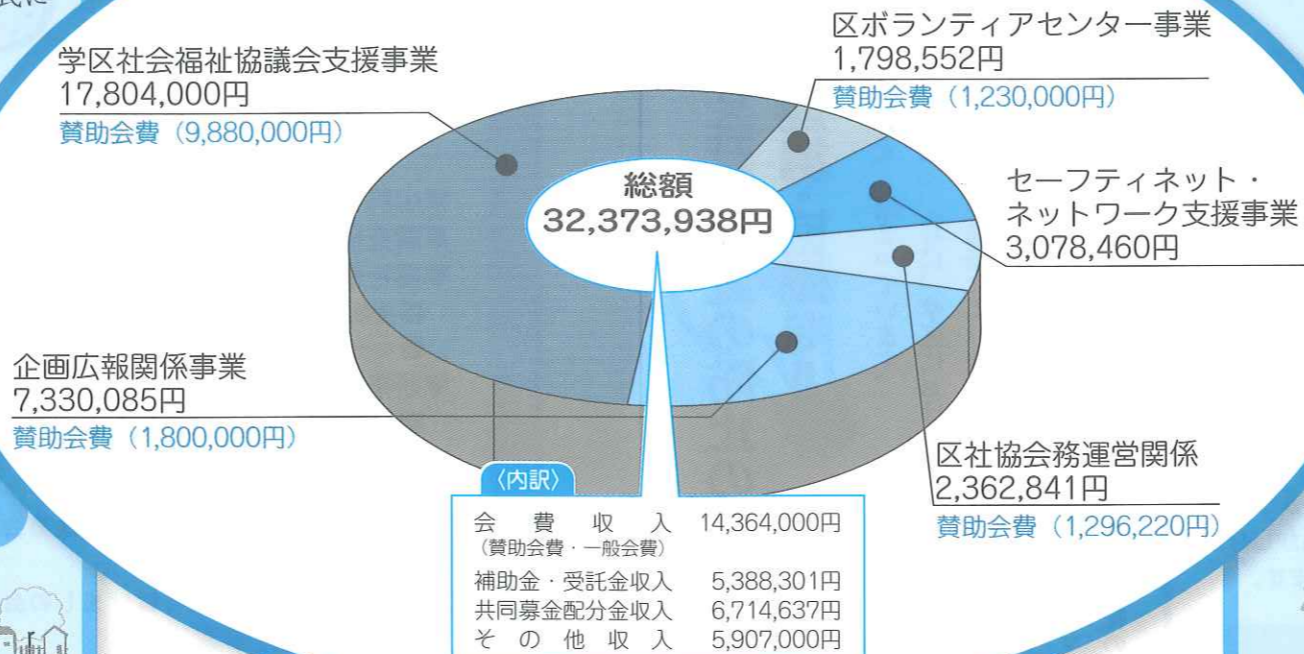
学区社会福祉協議会支援事業

1) 学区重点目標の推進

2) 学区社協懇談会 等



山科区社会福祉協議会 平成26年度事業予算



セーフティネット事業

1) 日常生活自立支援事業 (地域福祉権利擁護事業)

利用者支援の充実

■利用者への相談対応・支援の充実、新規利用希望者への相談対応

2) 生活福祉資金貸付事業の推進 (生活福祉資金貸付調査委員会)

●相談機能・償還支援の強化

●住宅支援給付事業への協力【新規】

市社協が実施主体となる「住宅支援給付事業」の窓口として、相談・給付を生活福祉資金の貸付と一体的に実施します。

ネットワーク支援事業【新規】

従来の福祉総合相談事業を踏まえ、昨年度から試行しているネットワーキングとアウトリーチを生かした個別支援への取り組みを再編強化し、新たに取り組みます。

1) 高齢者福祉事業

2) 障がい者福祉事業

3) 子育て支援事業

4) 生活支援事業【新規】

①福祉に関する総合相談事業の実施

住民の身近な相談窓口の機能として、総合相談機能の充実強化をすすめます。

②個別支援の強化

生活に支援が必要な人に対して、学区社協などの住民組織と一緒に関わり、必要に応じて関係機関・行政とつながりながら、安心して地域で暮らせるような支えの輪を作るために支援します。さらに、地域福祉推進委員会やフリースペースを活用して、生活支援活動のための拠点づくりや活動の活性化を目指します。「チャレンジ就労体験事業」の実施及び体験者支援に協力します。

③認知症の本人と家族への支援体制づくり

区内各所での居場所活動等、初期認知症及びその恐れのある人の受入体制づくりをすすめ、認知症の本人及び家族への支援ができる環境を整えていきます。



5) 支援のためのネットワーク強化・充実

①各関係機関ネットワークへの参画

②個別支援のための社会資源ネットワーキング【新規】

個別支援を進める上で必要なあらゆる社会資源をつなぎ、状況に応じて適宜連携できるような関係づくりを行います。

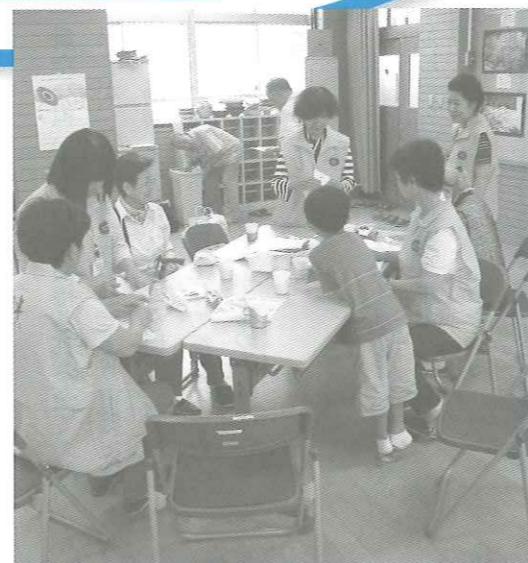
区ボランティアセンター事業

1) ボランティアセンター運営

2) 災害対策事業 等

山科区災害ボランティアセンターの設置運営 等

行政機関、京都市災害ボランティアセンターと連携し、区災害ボランティアセンターを円滑に運営できるよう設置・運営訓練を実施します。



みなさんの
賛助会費が
山科区の福祉活動を
支えています

あつまって ふれあって 豊かな実り

福祉活動にご支援をいただき、深く感謝申し上げます。また、福祉活動を支える賛助会員の加入にもご理解とご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

平成25年度は、次のような地域福祉活動の増進のために有効に活用させていただきました。(財源は、平成24年度賛助会費)

会務関連運営事業

1,371,450円

- 諸会議の開催
- 賛助会員募集活動
- 山科総合福祉会館の管理運営
- 法人運営事務費



企画広報事業

2,409,800円

- ♥ 山科社会福祉大会の開催
- ♥ 調査研究事業
- ♥ 福祉情報流通事業
 - 機関誌「Be-Vo」(ビーボ)の発行
 - ホームページの充実
- ♥ 研修事業
 - 学区社協活動交流会の開催
 - 役員研修会の開催
 - 地域福祉入門講座の開催
 - 学区ボランティアセンター連絡会の開催
- ♥ 高齢者福祉事業
 - 山科・介護者の会「はげましの会」活動
- ♥ 障がい者福祉事業
 - 山科区障害者福祉サービス実務者会議の推進
 - 山科こころの健康を考える会への参画
- ♥ 子育て支援事業
 - 子育て講演会の開催
 - 親子交流事業(親子いっしょに音楽あそびの開催)
 - 山科子育て応援団への支援(おやこDEフェスタの開催ほか)
 - 障がい児の長期休み支援事業(あそびの広場)の実施
 - 子育て支援スキルアップ講座等の開催

学区社協支援事業

8,992,000円

- 学びあう活動(実態調査・理解促進)
- ふれあう活動(仲間づくり活動・地域との交流活動)
- ささえあう活動(ふれあい配食サービス・学区ボランティアセンター・訪問ネットワーク活動)

ボランティアセンター事業

1,230,000円

- ボランティアグループ連絡会の開催
- 中高生の福祉体験事業(ユースアクション)の実施
- 各種ボランティア入門講座の開催

